

## でん粉用甘しょの管理



経済部  
 営農販売課  
 営農指導係長  
**森山 貴憲**

### 生育状況

4～5月の夜温が低く推移したため、苗の生育が遅く定植遅れの状況となりました。

### 病害虫防除

\*ハダニ類：コテツフロアブル（2,000～4,000倍）

\*ナカジロシバタ・ハスモンヨトウ：プレオフロアブル（1,000～2,000倍）

ロムダンフロアブル（2,000～3,000倍）

トレボン乳剤（1,000倍）

フェニックス顆粒水和剤（2,000～6,000倍）

### 立枯・腐敗病対策

30年度県内で多発した立枯・腐敗病の病原菌として、フザリウム（つる割病菌）サツマイモ基腐病・乾腐病と同定されました。

苗床消毒・苗消毒・圃場の排水対策や、腐敗が発生した芋の処理を徹底し、圃場内に蔓延しないような抑制対策が必要となります。

### 分離された主な病原菌の特徴

#### ・サツマイモ基腐病（仮称）



地際の茎が黒変し、地上部が萎凋、枯死する。枯死した植物体上に微小な黒色の分生子殻が形成される。塊根は成り首からゆっくりと腐敗する。

【病原菌】ホモプシス属糸状菌の一種

【伝染】苗伝染、土壌伝染  
（植物残渣で越冬）

【防除】適切な衛生管理（登録農薬はない）

#### ・サツマイモつる割病

茎の一部または株全体が枯れる。茎の地際部が縦に裂け繊維が目立つが、割れずに黒褐色に腐ることもある。割れが塊根の成り首まで及ぶこともある。

【病原菌】フザリウム属糸状菌の一種

【伝染】苗伝染、土壌伝染

【防除】化学農薬を用いた苗消毒  
抵抗性品種の利用

